

ABCJ / GCNJ 共催 腐敗防止年次フォーラム 2019 を開催しました

9月19日（木）、経済産業省および麗澤大学企業倫理研究センターのご後援のもと、海外贈賄防止委員会（ABCJ：Anti-Bribery Committee Japan）、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン共催 第2回腐敗防止年次フォーラムを開催しました。当日は、約120名が参加し、第1部では、経済産業省からOECD贈賄作業部会についての来賓報告のほか、企業が司法取引を受け入れるにあたってのガイドライン（草案）の発表や司法取引制度と贈賄防止コンプライアンスの促進についてのパネルディスカッション、第2部では、腐敗防止のための連携（コレクティブアクション）の重要性について、東京原則の活用を含めたパネルディスカッションを東京原則賛同企業や腐敗防止分科会の幹事企業が参加し行われました。



複雑化する課題対処のために、企業の連携（コレクティブアクション）の輪を広げることが、腐敗防止強化に有効です。GCNJでは、核となる東京原則の賛同企業を10社まで広げ、企業と投資家の定期的ワークショップやダイアログ、また、腐敗防止の専門家との勉強会などを開催していくたいと考えています。企業におかれましては、ぜひ、東京原則にご賛同ください。



腐敗防止強化のためのコレクティブアクション「東京原則」の動画、署名フォーマットなど、詳細は[GCNJ ウェブサイト](#)で公開しています。